



学校教育目標「ふるさとを愛し 主体的に学習し
自らの判断で正しく行動できる生徒の育成」
生徒会スローガン「こえる」
学校テーマ「凡事徹底」

佐世保市立宇久中学校
校長 江頭 正次郎
☎ 0959-57-2007

海 原



野外宿泊活動に行ってきました

先日、7月4日（火）～6日（木）の2泊3日で佐世保青少年の天地に野外宿泊活動に行ってきました。3日間とも雨と霧の中での活動でしたが、日頃体験できない貴重な時間を過ごしてきましたので、その様子をお伝えします。

1日目（7月4日）



仲間づくり



火起こし体験



飯盒炊さん



出来上がったカレー



食事タイム



みんなで協力しての片づけ

初日は、フェリーで移動したあと、入所式から仲間づくりをしました。指導員の先生の指示のもと、3班に分かれじゃんけんゲーム、背中に付けた動物の絵を当てるゲーム、クロスワードでことわざ、体の部位あてクイズに挑戦しました。

次は、1日目のメインの飯盒炊さんでした。飯盒での米とぎ、カレーの食材を切る準備を済ませ、たぶん全生徒初めてとなる、火起こし体験でした。薄い発火用の綿を棒で押さえ、竹と紐で作った横棒を3人で息を合わせ擦っていきます。なかなか煙がでません。出たと思っても綿には火が付きません。全員で掛け声をかけ悪戦苦闘の時間が過ぎやっと火をついたときは、大歓声でした。1時間余りで3班とも火をつけることができました。天地の所員さんたちからもあきらめずに全部の班が火をつけたのは、宇久中が初めてとお褒めの言葉をいただきました。無事にカレーも出来上がり、苦労した分、味もいっそう美味しく感じました。

2日目（7月5日）



マイはしづくり



コースターづくり



黒島小中との交流



黒島小中学生との集合写真



カローリング体験



キャンドルファイヤー

2日目も深い霧と雨模様の天気だったので、最初は、マイはしづくりとコースターづくりでした。みんな小刀の使い方が上手で、思い思いに作っていました。最初は、菜箸風からだんだん箸になってきました。コースターも作り、一生懸命にサンドペーパーをかけ、飾り付けをしました。午後からは、黒島小中学校との交流会でした。今までオンラインでの交流でしたが、初めて対面での交流会となりました。レク係が準備したレクリエーションに互いに取り組み、最後は、宇久自慢、黒島自慢で学校紹介をして、記念写真を撮りました。生徒たちは意気投合して思い出に残るコミュニケーションができました。その後のカローリング体験では、なかなかやることがないカローリングに苦労しながら挑戦しました。そして、夜はキャンドルファイヤーでした。女神役の杉さんの営火を全員のロウソクに灯し、幻想的な雰囲気の中第一部が始まり、第2部のレクリエーションになりました。レクリエーションでは、数字を言いながら手拍子をするゲームや昔懐かしのフォークダンスのマイムマイムを踊りました。マイムマイムでは、輪になっての大きな手拍子に大盛り上がりでした。マイムマイムをこんなに盛り上がり踊る中学生を見るのは初めてでした。

3日目（7月6日）



朝のつどい



青少年の天地での記念写真



退所式

最終日、3日目も霧の天気でした。朝のつどいの後、ロッジ館内の清掃と帰島準備を先にしました。その後、青少年の天地玄関前でわずかに霧が晴れた瞬間に記念写真を撮りました。退所式では、佐世保青少年の天地の山口所長から宇久中生徒の3日間の活動について、きびきびとした行動でとても良かったとお褒めの言葉をいただきました。

生徒たちは、テレビも携帯もない不自由な生活でしたが、宇久島では体験できない自然体験を通じて、集団生活で協力することの大切さや自主性を培うことができ、大きく成長しました。このような貴重な体験を今後の学校生活に生かせるようにしていきたいと思います。ご家庭でも、野外宿泊活動で学んだことを話題にしていれば幸いです。

